

広めよう、集団回収の輝! 精進していこう、地域の絆!

●集団回収を行うことで
コミュニティが形成され、
地域力の醸成につながります。

●地域力が増すことで
共助の気持ちが生まれ、
地域の絆が深まります。

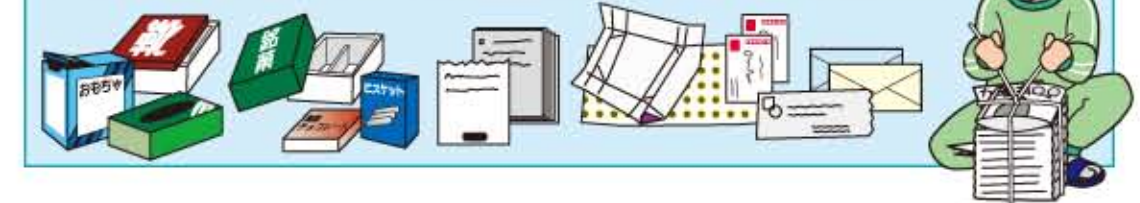


雑紙で回収量UP!!

分ければ資源!! 混ざればごみ!!

平成23年度、区の燃やすごみに含まれていた資源となる紙類は、16,210tもありました。このうち、新聞・雑誌・段ボール・紙パック以外の紙、**雑紙**が約9,000tもありました。つつい見逃しがちな雑紙をしっかりと分別し、集団回収に出すことでごみの減量や回収量の増加につながります!

雑紙とは…お菓子・ティッシュの紙箱、カタログ・パンフレット、包装紙、封筒(窓付封筒のビニールを除いたもの)を言います。雑誌に挟むなどしてお出しください。



くるんの 突撃取材コーナー!

くすのき二之江中央ひまわり会*

会長 両澤 琴子さん



Q いつ頃から集団回収をしていますか?

A 平成15年から始めて、回収量は毎年少しずつ増えていますよ。今ではひまわり会の方はほぼ全員参加してくれています。その他、町会の方がご厚意で参加しています。

なるほど、工夫しているんだね…。

Q 回収量を増やすために、どんな工夫をしていますか?

A 溜め置き場(=一時保管場所)を提供して下さる方がいて、回収日まで新聞やアルミ缶を置いておけるようになってから、回収量が増えました。ただしアルミ缶を溜めて置く場合、ネットだと臭いや虫が気になるので、会で用意したビニール袋に入れるようにしています。

Q どんな方法でPRをしていますか?

A 毎月の回収量や翌月の回収日は会で発行している「ひまわり通信」でお知らせしています。



注目!



ご厚意で提供していただいている溜め置き場



みんなで楽しく協力しながら回収!

Q 集団回収の魅力をどうぞ!

A 始める時が大変ですが、みんなで楽しく続けていけば、地域の一体感も強まり、協力者も自然と増えてきます。集団回収は**コミュニティ**の場となり、楽しみにしている方もいます。楽しくやりましょう。

*くすのきクラブは、60歳以上の方々が、地域ごとに集まった会員組織です。

北篠崎二丁目町会

会長 北村 清さん



Q いつ頃から集団回収をしていますか?

A 平成4年から続けています。



戸口回収の様子



集合住宅からもたくさんの協力



★ご高齢の方も助かります!

注目!

Q 区から支給される報奨金の使い道は?

A 主に敬老の日のお祝金とお祝品、長寿会と子ども会の助成金に充てています。



Q これから集団回収を始める団体へのアドバイスをどうぞ!

A 幅広く住民参加を呼び掛けてください。あきらめず地道なPR活動が大切です。大勢参加することで個々の負担が減り、効率よく活動できますよ。



注目!



集団回収は
みんなで
協力することが
大事なんだね!

地域住民主体の資源リサイクル活動を、区は積極的に支援します!

集団回収に参加する団体には、報奨金(回収量1kgにつき6円)、開始時には軍手などの消耗品、情報紙などの送付の支援があります。お問い合わせは… 江戸川区清掃課ごみ減量係 TEL:03-5662-1689